

季刊 民族学

[目次]

- 003 | **特集**
カラダの人類学
— 身体という秘境を旅する
- 004 乳を通したつながりの形成
— インドにおける母乳哺育と交換しあう身体
松尾 瑞穂
- 012 森の「お留守番」
— アフリカ狩猟採集民社会からケアを考える
戸田 美佳子
- 022 描かれた身体
— 浮世絵と絵馬に探る
安井 真奈美
- 032 ボクシングする身体
榎永 真佐夫
- 036 アメリカのファット・アクティビズムにみる
肥満問題と体型の多様性
碓 陽子
- 044 良い死、悪い死、普通の死
— ラオス低地農村部に暮らす人びとの死生観
岩佐 光広
- 054 穴だらけの身体と精神
— イタリアの精神保健から見えるもの
松嶋 健
- 058 特別対談
体は全部わかっている
— 武道と身体知
内田 樹／広瀬 浩二郎
- 070 フィールドワーカーの布語り、モノがたり 第2回
インドのアジュラク
— 地域社会における染色と職人の変化
金谷 美和
- 078 日本万国博覧会記念公園シンポジウム 2022
人類よ、どこへ行く？
ポストコロナの世界を占う
Quo vadis, homini?
斎藤 環／朝野 和典／山中 由里子／中島 隆博／
吉田 憲司／島村 一平／中牧 弘允
- 表紙 インドの村で生まれたばかりの孫を抱く祖母
写真・文＝松尾 瑞穂
- 写真提供・協力
京都大学附属図書館、国際日本文化研究センター、国立国会図書館デジタルコレクション、カリフォルニア大学サンフランシスコ校図書館コレクション、国立ローマ博物館、Wikimedia Commons、メトロポリタン美術館、スミソニアン・ライブラリー、GLBT Historical Society、マリリン・ワン、サン・セルヴェロ精神病院博物館、Bruce Caron/Flickr、アシフ・シャイフ、ブラド美術館、津軽こけし館、阿保六知秀、扶桑社、東京都、ぱくたそ、2025年日本国際博覧会協会
- 本文中、撮影者・提供者を記載していない写真は執筆者の撮影・提供によるものです。